

報 告 書

(沖 田 班)

開 催 日 時	令和元年 5 月 15 日 (水) 午後 7 時～8 時 30 分	
開 催 場 所	美川公民館	
出 席 議 員	田畑 敬二 副議長、牛尾 昭、道下 文男、芦谷 英夫、 串崎 利行、柳楽 真智子、沖田 真治	
	司会者	沖田 真治
	予算報告者	牛尾 昭
	ファシリテーター	柳楽 真知子、串崎 利行
	記録者	芦谷 英夫、道下 文男
参 加 人 数	27 人	
主 要 要 望 ・ 提 言 等	<p>テーマ 1 (空き家の利活用と危険回避)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家バンク制度を知らない人が大勢いるので、もっと PR や周知をしてほしい。 ・ 空き家バンクに登録するか否か、家で話し合う必要がある。昔は 3 世代一緒に住んでいたが、今の若者は年を取って田舎に入ることを嫌がり、昔の家に戻らず後を継ぐ者がだんだんいなくなる。 ・ どう空き家を活用するか、どう人を呼び込むか地域で話し合うことが必要であり、地域で食べていける対策を講じることも必要不可欠だ。 ・ 美川地区では、80 軒の空き家のデータをまとめており、これを有意義に活用すべき。波子地区のように、しっかりしたリーダーのもとで具体的に利活用できるか取組むシステムが必要である。 ・ 駐車場がない、仏壇や納屋はかまうなど、トラブル発生を聞くが、具体的にうまくいった例があるのか？ ・ 要るものだけ持ち出して空き家かどうか分からず、持ち主の考えが理解できない。 ・ 田舎では、周りに家がなく崩れても構わない。 	

主な要望・提言等

- ・UI ターン者がいるが、地元の人とうまくやっている。外国人が入ってくるのがの考えられ、受け入れるには人間関係の良し悪しが大きい
- ・UI ターンの人を知っているが、普段は夜勤などの仕事をしていて忘年会や新年会、草刈りや空き缶拾いの時くらいしか出会わないが、話せば協力してくれる。
- ・雇用促進住宅は、あと2年で民間譲渡とするとのことであるが、県外の人を受け入れてコミュニティを發展させることを視野に、地域や行政と話し合いたい。
- ・地形が悪く傾斜があり、稲作や草刈りなどに多大な労力を要し、外部の人が住む環境にない。
- ・空き家があっても借りられるかどうかわからない。空き家を世話する組織を作り、専属を付けては？
- ・空き家の家賃を、固定資産税相当額に安くし、修繕は入居者がするようにしては？
- ・空き家に入っても仕事があるかどうか。また、人を集めても中学校は三中に行くとなっては集まるものも集まらない。弥栄中は、三中に行くことになるのか？

テーマ2（四中・三中の統合問題）

- ・仕方がない。少人数では部活動が成り立たず、統合すべきだ。その際、通学バスの確保を。
- ・三中ありきでなく、二中でもよいのではないか。来年から部活が単独と言われているので、早く統合すべきだ。
- ・学校で部活をしなくても、クラブチームに入ればよい。その際、チームに助成金を。
- ・美川小はどうなる？少人数になるとすぐ統合ありきとなるが、そもそも校区の見直しをすべきでは？また、併せて通学路の見直し、及び歩道の整備を。

主な要望・提言等

- ・「美川地区には、中学校がないからよそに住もう。」となる。ゆえに中学校統合には賛成しかねる。
- ・通学路の県道は、非常に狭く市道と違って道路整備の見通しが立たず、大型車規制もできない。
- ・浜田市の中学校の配備を、部活も含めて「特色ある中学校創り（テニス、水泳、障がい者）」へと方向転換すれば？
- ・美川地区として、幼・小・中一貫教育で地域の特色を打ち出し、人口減少に歯止めをかけるべきだ。
- ・東京から I ターンして美川地区にやってきた。理由は、「幼・小・中一貫教育」と、小規模ならではのきめ細かい教育に魅力を感じたからであって、IT を生かすとか、校区をフリーにするとかして小規模校の特性を生かした学校もあってもいいのではないか。また、市立幼稚園の園児減少が進んでいるが、夕日ヶ丘幼稚園に流れているからであり、浜田市も対応を図るべきだ。
- ・美川に住みたい人はたくさんいて、学校は「地域のへそ」であり、絶対になくてならないものだ。美川幼稚園も地域性を活用した非常に魅力性のある幼稚園であり、もっと移住者の呼び込みに工夫すべきで、職場の確保も重要課題である。
- ・幼を単独で、小中を一貫で。

(次ページへ)

<p>主な要望・提言等</p>	<p>【その他要望・意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浜田市を南海トラフ地震、原発事故避難地として活用できないか。また、そういった考えで瀬戸内の工場、支店、営業所を誘致できないか？ ・ヘリポートを整備して、県立大学に「航空学科」を誘致し、ヘリポートと大学と消防が連携させては？ ・58 災の時、防災拠点である公民館、避難所に電線が張ってあるためにヘリコプターが降りられない例があったが、電線の撤去はできないのか？ ・いじめ問題の現状はどうか？また、浜田高校も含め、義務教育での学力低下を非常に危惧する。また、子どもが少なくなる一方であり、対策強化が最優先課題ではないか？ ・空き家はあるが、仏壇もあるので居住しにくい。そこで、雇用促進住宅（16 室が開き部屋）を地域で引き受けて、月 15,000 で駐車場代を無料として子育て世帯の移住を図り、子育て終了で普通家賃としたい。 ・移住促進策などは、しょせんパイの奪い合いで、根本の出生率を上げる施策を探るべきだ。 ・I ターン者を呼び込もう。すぐに入居が可能な空き家 2 件を知っている。入居もいいが、体験的な施設としての活用もありだ。 ・過去に、道路の拡充に予算が付いた事案があったが、住民の反対でパーになった。もっと地域全体のことを考える地域コミュニティを育てなければ。
-----------------	---

浜田市議会議長 川 神 裕 司 様

令和元年 5 月 22 日

浜田市議会報告会規程第 9 条第 1 項の規定により提出します。

沖田 班

代表者 沖 田 真 治